

# 生徒会だより 8月号



## 宇和特別支援学校交流会



7月7日（金）の1～4限に、宇和特別支援学校との交流会を実施しました。例年、三瓶分校の生徒会と人権委員で交流を行っていたのですが、生徒数の減少に伴い、今年度は全校生徒で参加させていただきました。最初は、お互い緊張していましたが「ボッチャ」や「布団かけゲーム」などを通して仲が深まり、自然と笑顔になることができました。お互いを「知る」いい機会になりました。



## マリンスポーツ体験



7月11日（火）は天候にも恵まれ、無事にマリンスポーツを開催することができました。午前中は、クラスマッチに向けて、現地スタッフさんのご指導の下、砂浜周辺でSUPやシーカヤックの練習を行いました。時間がたつにつれて、技術が向上し、うまく漕げるようになりました。午後のクラスマッチでは、赤と青に分かれ熱戦を繰り広げました。勝者は、**赤**でした！貴重な体験ができよかったです。



## 部活動紹介

## ～美術部～



### ★活動内容と魅力



- ・週2回、部員4人で文化祭の作品作りに向けて活動しています。
- ・それぞれ4人が個性的な才能を持ち絵を描いています。
- ・たくさんの方に感動してもらえるような絵になるように頑張っています。



### C-LAB NEWS

C-LABの今や  
スタッフコラム  
をお届け

#### 同じ空間・同じ場所を共有する

この文章を、別府で書いています。なぜ、別府にいるかということ、俳優 斎藤工さんが監督の作品など別府を舞台にした短編映画が上映される「別府短編映画祭」に参加するためです。開場は、創業は昭和24年、70年以上の歴史あるブルーバード劇場。レトロな雰囲気と映画のポスターが所狭しと貼られている館内にテンションが上がります。映画祭初日ということもあり、時間になると館内に続々と観客が入り、盛況。クスクスッと笑い声が聞こえてきたり、上映後に「面白かったね」「あれはどういうこと？」と感想を言い合ったりしている様子に、「ああ、いいなあ」と思いました。

映画の余韻を残しながら、そのまま公衆浴場へ。見知らぬ人であっても「こんばんは～」と出迎え、帰るときには「お疲れさま～」と声を掛け合う姿と映画館での光景が重なりました。映画はいくらでもNetflixで観ることができるし、銭湯に行かずともお風呂に入ることにはできるけど、他者と同じ空間、同じ時間を共有することで生まれるグルーブ感があると感じた夜でした。



#### 公営塾 C-LAB

チェックしてね!

毎週 月・水・木 17時～21時まで  
MAIL: c.lab.mikame@gmail.com  
担当: 岡島、齋藤

HP



Instagram



Twitter

